

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2012年10月20日発行 第114号 (毎月1回発行)

スケジュール(10/17~1/8)	P3
教務からのお知らせ	P4~P6
事務室からのお知らせ	P7~P10
進路支援からのお知らせ	P11~P13
生徒支援からのお知らせ	P14~P17
スクーリングについて(P14 P15)	
保健室からのお知らせ(P16)	
「カウンセリングスペース」からのお知らせ(P16)	
「フィジカルサポートスペース」からのお知らせ(P17)	
今月の聖句	P18

<同封物>

- 学校新聞19号<全員>
- 「学習アシストルームの案内」(緑)<全員>
- 特別活動「モーニングカフェの案内」/
- 特別活動「スポーツ大会の案内」(黄・両面)<全員>
- 特別活動「ファミリーカーニバルの案内」(青・両面)<全員>
- 進路ニュース(青)<3年次>
- 「進学教育センター」だより(桃・冊子)<全員>
- 「はしか予防接種実施状況アンケート」(白)/返信用封筒<対象者>

後期スクーリングは、10月17日(水)よりスタートしています。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。
「教員ブログ」を始めています。本校のホームページをご覧ください。

今月のメッセージ

「ニートに注意、そして今でしかできないこと」

体力不足、外遊びの減少、自然離れ、小児肥満等、最近の子ども達に対してよく使われる言葉ですが、もちろんこれらの原因は子ども達にあるのではなく、本人はもちろんですが、家族や地域社会がこの問題について理解・協力しなければ、根本的な解決にはなりません。

そこで、問題となっているのが、生活習慣や行動様式の変容に伴う根本原因となるNEAT(ニート)の減少問題です。もちろん、このNEATとは「教育を受けておらず、労働をしておらず、職業訓練もしていない」「Not currently engaged in Employment、Education or Training」の略語ニート(NEET)ではなく、運動以外の身体活動「Non exercise activity thermogenesis」の略語ニート(NEAT)のことです。NEATの概念は1999年に、Levin JAらの論文がScienceに掲載されたのがきっかけとなり、国際的に注目されてきました。NEATは姿勢の保持や、掃除・洗濯を含む家事や買い物・通勤などにおける歩行、庭仕事などの余暇活動、仕事中の荷物の運搬など、低～中程度の強度を中心とした様々な活動を指します。ですから、交通網の発達、家電の進歩等によりNEATは年々減少傾向にあります。

「私は週3回ダンススクールに通っている。」「私は毎週末サッカーをしている。」という人でも、肥満、低体力、骨密度(強度)不足と判定結果が出てしまうのは、NEAT不足が原因として考えられます。

- ・身体活動の大部分は、運動ではなく運動以外の身体活動ニートNEATである。
- ・NEATの個人差は非常に大きい。
- ・歩行より歩行以外の身体活動の方が大きい。

以上3点を踏まえ、あらゆる年代の人々が、スポーツやトレーニングで心肺機能、筋肉量を改善させて基礎代謝量を維持・向上させるとともに、日常生活でのNEATを増大させることが大切です。

また、骨密度(強度)のアップは、**高校生時代までしかできません**。20代から骨密度(強度)は、年々減少してゆき、特に女性は閉経後極端に骨密度(強度)が低下し、骨折しやすくなり、寝たきりに繋がります。今のうちにカルシウム(牛乳)と、コラーゲンをしっかりと摂取し、運動で骨に刺激を与えることによって、残りの長い長い人生の骨を蓄えておきましょう。

高校生時代に、今でしかできないことを大切に。

本校の卒業要件

- 高校に3年以上在学すること。
- 74単位以上修得すること。
- 必修科目は履修認定を得ること。
- 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2012年度版 学務の手引き』より抜粋)

大阪YMCA 年間聖句

「新しいぶどう酒は、
新しい皮袋に入れねばならない。」

ルカによる福音書5章38節(新共同訳)

Raising strong children and building a loving community.
OSAKA YMCA Since 1882

2012年6月 - 2013年5月

スケジュール(10/17～1/8)

日	曜	行事予定など
10 月		
10/17	水	後期スクーリング開始
10/19	金	講座「産業社会と人間」開始、〔学校通信〕発送予定
10/22	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
10/23	火	「学習アシストルーム」開始
10/29	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
11 月		
11/1	木	
2	金	
3	土	(文化の日)大阪南YMC A主催「ファミリー・カニバル」
4	日	進研模試(マーク式)
5	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
6	火	
7	水	〔後期1回目学習状況報告〕発送予定、 特別活動:合同求人説明会(卒業年次生対象)12:00～16:00(大阪府立体育館)
8	木	
9	金	特別活動:モーニングカフェ(8:45～9:30)
10	土	
11	日	
12	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	後期学費納入期限日
17	土	特別活動:校内スポーツ大会(13:30～16:00)
18	日	
19	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
20	火	〔学校通信〕発送予定
21	水	
22	木	
23	金	(勤労感謝の日)
24	土	
25	日	
26	月	進路サポートスペース(10:00～16:00)
27	火	
28	水	〔後期2回目学習状況報告〕発送予定
29	木	
30	金	特別活動:モーニングカフェ(8:45～9:30)
12 月・1月		
12/4	火	特別活動:映画鑑賞会(予定)
12/8	土	特別活動:クリスマス礼拝、街頭募金(予定)
12/12	水	〔後期3回目学習状況報告〕発送予定
12/20	木	〔学校通信〕発送予定、「学習アシストルーム」最終日
12/21	金	後期通常スクーリング終了
12/22	土	冬期休暇開始(～1/6)
1/8	火	後期レポート提出最終締切日(17時まで・当日消印有効)

教務からのお知らせ

【レポート集・時間割・教科書等の発送】

後期の講座登録にもとづき、みなさんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書を送付しています。

このセットのすべてがそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中にレポートが全回分入っているか確かめてください。

教科書は教文堂^{きょうぶんどう}という書店から宅配便で送られます*。

届いた教科書もすべて間違いがないか調べてください。

*本校では教科書の受け渡し（販売）のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。

「教文堂」には個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。

これらの発送物に間違いや不足があった場合、学校に連絡してください。学校で交換や不足のものをお渡しをします。

誤送・不足物の申し出期限は、11月7日（水）までで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

何らかの事情で、レポート集や教科書が届いていない場合も、登録した講座のスクーリングには出席してください。

教科書によっては学校保存分を貸し出しできるものもあります。

【後期のスクーリングについて】 10月17日（水）開始

スクーリングは、10月17日（水）より始まっています。

後期の通常スクーリング期間は、10月17日（水）～12月21日（金）です。

初回のスクーリングが最初の週からではない講座、また「産業社会と人間」などスクーリング日が不規則な講座もあります。

各自の「個人別時間割」や各講座の「学習計画表」（レポート袋の表紙に印刷してあります）または講座案内で確かめて出席してください。

（「個人別時間割」にはスクーリングを表示していない講座もありますので、「学習計画表」・「講座別の案内」・でしっかり確認してください）

【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の「学習計画表」（レポート封筒表紙）や講座の案内などで確かめてください。

「美術」「書道」「ペン習字」などは用具が初回から必要ですから、購入するなどして準備してください。忘れると、スクーリング出席が認められません。

詳しいことはレポート袋に説明書きが入っていますので確認してください。

「体育 a・b・c・f」の初回の授業は、教室での授業ですので運動の用意は要りません。

（初回の授業にはレポート・教科書を必ず持参してください）

「体育 g」は、1回目からプールに入りますので、水着（セパレートは不可）等の用意が必要です。

「体育 h」は、1回目から実技を行いますので、運動の用意が必要です。

【レポート提出について】

各レポート用紙には、バーコードシールを貼付し（レポートの回数番号に注意し、正確に貼付のこと）、提出期限を守ってください。

バーコードシールを貼り忘れるとレポート返却ができませんので、十分気をつけてください。

多くの講座で、レポートの提出期限は、関連のスクーリング日のほぼ1週間後としており、各回の期限に遅れると評価が下がります。

後期のレポート提出最終締切日は、2013年1月8日（火）17時です。（郵送は当日消印有効）

出し遅れや再提出の場合でも、最終締切日（1月8日）まであきらめずに出しましょう。

レポート受理に関する事務取扱いについては「事務室からのお知らせ」（P.7）をご覧ください。

【スクーリング代替課題とそのバーコードシール】

スクーリングの必要回数が多い一部の講座（理科・芸術・英語の一部の講座・家庭基礎・家庭総合・宗教）では、「スクーリング代替課題」が用意されており、スクーリング出席数に不足が生じた場合に提出し合格すれば、スクーリング出席回数を補充できるようになっています。（一部の講座のみ）

該当講座の「スクーリング代替課題」はクリーム色の用紙に印刷され、レポート袋に入っています。スクーリング代替課題の提出が必要な場合は、課題の内容をきちんと確認して取り組んでください。お手元のバーコードシールのうち、「スクーリング代替課題」がある講座のバーコードシールは、[理基1]のように、その講座略称の前に が付いていて、 のない通常レポート用の後に印刷されています。貼り間違えないように注意してください。

貼り間違えなどでバーコードシールが使えなくなった場合、また失くした場合は、事務室で再発行を申し込んでください（1シート100円）。

【「卒業意思確認書」の提出について】 12年度後期卒業予定者対象

12年度後期に、卒業できる見込みがあり、また生徒ご本人に卒業の意思を確認させていただいている方には、10月26日（金）頃に学費納入案内と一緒に「卒業意思確認書」をお送りする予定です。

必要事項をご記入の上、11月9日（金）までに、担任まで提出するか、担任宛に郵送してください。

「卒業意思確認書」と一緒に、「卒業要件の確認と現状の報告」を同封していますので、卒業までに必要な要件等について確認し、卒業に向けてしっかり取り組んでください。

【制作品の持ち帰りのお願い】

芸術科や家庭科などで制作した作品で、これまで学校で保管されていたものは、スクーリングなどで来校の機会に、家に持ち帰ってください。

10月末までに引き取りのない場合は、個々人に通告することなく処分しますのでご了承ください。

【「調査書」「推薦書」の発行について】

大学・短大・専門学校等に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。

「調査書」が必要な人は、各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、受験予定校の願書・募集要項を持参の上、担任を通して早めに申し込んでください。

(申込みから発行まで、1週間かかります)

「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任まで申し込んでください。(申込みから発行まで、1週間かかります)

「調査書」「推薦書」の発行については、「事務室からのお知らせ」(P.9)、「進路支援からのお知らせ」(P.12)もご確認ください。

【特別活動について】

卒業要件として、30時間以上の特別活動への参加が必要です。

今年度入学生はもちろん、以前からの在校生も、『2012年度版 学務の手引き』(P.13~P.14)の特別活動について、もう一度確認してください。

前籍校のある人は、在籍期間と修得単位数を^{ひんあん}勘案し、時間数を認定します。

特別活動の参加時間数については、「学習状況報告」送付時に個人別にお知らせいたしますのでご確認ください。

11月9日(金) 30日(金)に、「モーニングカフェ」を実施します。

くわしくは、同封の別紙を確認してください。申し込み順に受け付け、定員になり次第、締め切ります。

(各回1時間の認定)

11月17日(土)に、「校内スポーツ大会」を実施します。(3時間の認定)

くわしくは、同封の別紙を確認してください。

12月4日(火)に、「映画鑑賞会」を実施する予定です。(2時間の認定)

くわしくは、校内掲示でお知らせいたします。

大学・短大・専門学校の「オープンキャンパス」に参加し、参加報告書を提出し認められれば特別活動として認定されます。

(1校につき2時間の認定)(「進路支援からのお知らせ」P.11参照)

学校が指定する芸術鑑賞(映画鑑賞[映画館]、展覧会[美術館]、ビデオ鑑賞[自宅])や博物館を見学し、申請書を提出して認められれば特別活動として認定されます。

(1回につき2時間の認定)

学校が指定する芸術鑑賞等については、後期は、12月・1月・2月号の「学校通信」でご案内します。

事務室からのお知らせ

【2012 年度各種奨学金、給付金について】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載していますので、申込期限等を確認のうえ
申込希望の場合は事務室へお申し出ください。

名 称・内 容・金 額					申込書学校提出締切日		
貸 与	日本学生支援機構(旧日本育英会) ・平成 25 年度大学等奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学した場合の予約奨学金 (貸与月額) 下記表参照					第3回申込期限 (第二種のみ) 1月9日(水) 〔候補者内定3月上旬予定〕	
	区分	第一種奨学金(無利子貸与)					第二種奨学金 (有利子貸与)
		大学		短大・専修学校			
		自宅	自宅外	自宅	自宅外		
	国公立	45,000 円	51,000 円	45,000 円	51,000 円		30,000 円・ 50,000 円・ 80,000 円・ 100,000 円・ 120,000 円から 選択
	私 立	54,000 円	64,000 円	53,000 円	60,000 円		
上記貸与月額又は貸与月額 30,000 円のどちらかを選択							
入学時特別増額貸与奨学金(初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与 する制度)も同時に申し込みが可能です。金額は10万円・20万円・30万円・ 40万円・50万円から選択。							

【レポートの提出について】

レポートを提出する際には、以下の点を注意してください。

レポート集が届いたら、各レポート表紙に必ず個人別のバーコードシール(学籍番号・住所・
名前・講座名・教員名・レポート回数が印字されています)を所定の「貼り付け欄」に貼ってくだ
さい。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。

レポートにバーコードシールを貼り間違えた場合は、学校では一切受け付けられず、返却されます。

そのために提出期限や最終締切日に間に合わなくなったとしても、本人の責任となりますので注意
してください。

バーコードシールを貼り忘れた場合は、レポートの持ち主が不明となり、返却が困難になります。
提出前に十分確かめてください。

レポート提出は、直接学校へ持参する場合は事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。

提出できる時間は 9:15~17:00(平日)です。

レポートを学校へ郵送する際は、**郵便の消印日が受付日**となります。

レポート提出については、再度『2012 年度版 学務の手引き』(P.8~9)をよく確認してくだ
さい。

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。

レポートやバーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。

レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。

種 類	手数料	申込用紙
レポート(再発行) 1枚	50円	「レポート等諸用紙発行願」
レポートバーコード 1シート	100円	
レポート提出用封筒(1枚)	10円	
個人別時間割	100円	
通学割引証申請カード・ケース	100円	

* 必要記入事項・・・ 学籍番号・名前 講座名 レポート回数

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。

「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、『2012年度版学務の手引き』(P.32~33)をよく確認してください。

(注意事項) 通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外での使用は認められていません。

割引証の申請は年間20回までです。(進学コース受講生は40回まで)

割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

【通学交通費の割引について】

講座登録や「進学コース」・「学習アシストルーム」などの申し込みにより、週5日以上通学することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券の購入が認められています。(私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません。)該当する方で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙がありますので事務室へ提出ください。時間割などを確認した上で、定期券購入のための通学証明書を発行します。

【住所等変更手続きについて】

現在、学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。

あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。

また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。届出用紙は事務室にある他、『2012年度版 学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

学校からはレポートや成績に関する書類等、重要な郵便物を定期的を送付しています。

住所変更の際は、郵便物が変更前の住所に届いてしまうことがないように、郵便局に「転居届」を提出し、必ず郵便物転送の手続きを行ってください。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願(受験用)」に記入して原則として下記の(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記(郵送申込)も受け付けますが、必ず電話でHR担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申し込みできません。

証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願(受験用)」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)

郵送申込：『2012年度版 学務の手引き』巻末の「証明書発行願(受験用)」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

必ず事前に電話でHR担任と確認のうえ行ってください。

手数料
発行日

種 類	申込用紙	通 常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300円	受付から 1週間後	300円	受付から 1週間後
調査書		500円		1,000円	
推薦書					

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2通まで	80円	+270円
3~5通まで	90円	
6~10通まで	140円	

【2012 年度後期学費の納入について】

2012 年度後期学費納入案内については、10 月 26 日（金）に学校から郵送でご案内の予定です。

納入期限日は、11 月 16 日（金）です。

学費の納入期限の延期（延納）または、分割納入を希望する場合の手続き書類の提出期限日も同様に 11 月 16 日（金）です。手続きの詳細については納入案内に記載していますのでご確認ください。

【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

今年度後期の「就学支援金」については、後期の講座登録に基づいて全額が決定します。後期学費については、前期同様に決定した「支援金」を差し引いてご案内を郵送いたします。

後期の講座登録を行わない場合は、支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいます。

「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きが必要ですので必ず手続きをしてください。年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、加算の対象となる場合は、必ずその時点で手続きを行ってください。

今後の加算申請については、提出があった月の翌月から支給対象とすることができます。しかし、学校が定める期限までに提出できなかったやむを得ない理由があると知事が認めた場合は、例外的に支給開始月を遡^{さかのぼ}ることができるとのことです。

この場合は、やむを得ない理由を記載した「理由書（学校にあります）」の添付が必要です。

該当する場合は、事務室へお申し出ください。

【平成 24 年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金制度について（対象者のみ）】

今年度の府の補助金は、大阪府へ申請を行ってから決定します。決定次第お知らせをして、補助金を給付する予定です。（今年度末の予定）

給付については生徒本人の銀行口座に振込みで行いますので、あらかじめ口座をご用意ください。学校からの通知とともに、銀行口座の届出用紙を送ります。

三菱東京UFJ銀行以外の口座については振込み手数料を負担いただきます。

対象期間や対象単位数によっては補助金の給付がない場合があります。ご了承ください。

【大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が、経済不況に伴って今年になってから家計が急変したために学費の納入が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。

対象となる要件は下記の いくつかが該当することとなっていますが、それ以外にも細かい条件があります。

申請を希望する場合は事務室へ下記の いくつかを対象となるかご確認のうえ申請書をご請求ください。

（対象となる要件）

経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合

会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

進路支援からのお知らせ

進路について考えている皆さんへ

【進路相談について】

本校では特別に進路面談期間を設けずに、随時ホームルーム担任と進路相談を行なうようにしております。ご希望の方はホームルーム担任と面談日時を調整してください。

【3階進路コーナーを活用しよう】

進路(進学・就職)に関する情報は3階「進路コーナー」に掲示しています。また「進路コーナー」に置いてある案内書や募集要項は自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は、1階職員室カウンターでも見るすることができます。

【「オープンキャンパス」に参加しよう】

卒業年次生だけでなく、1、2年次生の進学希望者もオープンキャンパス(学校見学会)に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特徴を確認しましょう。

「オープンキャンパス」に参加すると特別活動2時間分(上限は10時間)が認定されます。1階職員室カウンターで「参加報告書」を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【進路サポートスペースより】

毎週月曜日に 進路サポートスペース を設け、卒業後の進路について幅広い相談を行っています。一人で決めるのが難しい将来の方向を、カウンセラーの方と一緒に考えていきませんか。予約も受け付けています。詳しくは1階職員室カウンターで進路担当者までお問い合わせください。

時間および場所(毎週月曜日)は次のとおりです。

・10:00～13:00(2階 カウンセリングルーム) / 14:00～16:00(1階 ロビー・ブース)

卒業年次生の皆さんへ

進学について

New 【大学入試センター試験に出願した皆さんへ】

大学入試センター試験に出願した人は、11月5日(月)までに「確認はがき」が送付されますので、表記内容に誤りがないか確認してください。**もし「確認はがき」が届かない、または表記内容に誤りがあった場合、「受験案内」P23～P25を見て対応してください。**

「受験票」等は、12月13日(木)までに入試センターから送付されます。**もし「受験票」等が届かない場合、「受験案内」P26～P27を見て対応してください。**

センター試験の**試験日は来年の1月19日(土)、20日(日)**です。しっかり準備をしてください。

【推薦入試について】（『それぞれの未来へ』P.6 参照）

推薦入試のシーズンになりました。各大学・短大・専門学校入試方法や入試科目、願書の締切日などに注意しながら必要な手続きを進めてください。

指定校推薦入試についても、まだ出願可能のところがあります。詳細はホームルーム担任または進路担当者に問い合わせてください。申込みに際しては、四者面談が必要です。

推薦入試における本校の推薦条件は、公募制推薦の場合、前期終了時点で54単位以上修得していること、また指定校推薦の場合、前期終了時点で60単位以上修得していること、「校内生活上のきまり」の「担任注意」を2回以上受けていないことが条件となります。

指定校推薦入試や多くのAO入試は専願です。また、一部の公募制推薦入試にも専願のところがあります。合格すれば必ず入学することが条件になります。原則として他の大学・短大・専門学校を併願することはできませんので、出願に際してご注意ください。

【大学一般入試の受験をめざしている皆さんへ】

大学一般入試の受験をめざしている皆さんは、照準を来年の入試に合わせ、周囲の動きに左右されないように、計画を立てて落ち着いて学習を続けるようにしてください。

学習を進めるにあたって、9月号でも紹介しましたが、学習効果を高めるような工夫をしてください。生活のリズムを整え、集中できる環境を確保し、休憩も上手に取り入れることが必要です。学力は伸びます。あせらずあきらめず、がんばってほしいと願っています。

New 【模擬試験の案内】

次回『進研模試』：11月4日（日）マーク模試

申込みは2階進学教育センターです。

次回『看護・医療系模試（無料）』：11月3日（土・祝）

申込は1階職員室カウンターです。申込締切は10月24日（水）です。

【募集要項（願書）の入手について】

募集要項（願書）を入手するには、ホームページから申し込むか、願書一括サービスを利用するなどの方法があります。オープンキャンパス（学校見学会）で入手できる場合もあります。出願期間が近づいてきたら志望校の募集要項（願書）を取り寄せるようにしてください。

【調査書・推薦書の発行について】

調査書・推薦書が必要な人は、1階職員室カウンターで「**証明書発行願**」を受け取り、必要事項を記入した上で担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式を必ず記入してください**。また、保護者名（押印）を忘れないようにしてください。（本人が成人の場合は不要です。）

調査書・推薦書の発行には1週間かかります。必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。郵送での手続きも可能です。推薦書の用紙は願書の中に入っていますので、申込の際に忘れずに持参するようにしてください。

調査書・推薦書の発行についての詳細は、「事務室からのお知らせ」（P.9）をご覧ください。

就職について

【学校紹介で就職を希望する人へ】（『それぞれの未来へ』P.12 参照）

1階職員室カウンターで求人一覧をこまめにチェックし、関心のある会社があればホームルーム担任もしくは進路担当者に申し出て、くわしい求人票を打ち出してもらってください。応募したい会社があれば、進路担当者の付き添いのもとに応募前職場見学に参加することをすすめます。

応募書類（履歴書・調査書・紹介状）は学校から郵送します。応募先が決まった人は調査書を申し込み、履歴書（指定のもの）を作成してください。なお、応募は同時に2社以上できません。面接の案内が届いたら、事前に面接場所の下見をしてください。ほとんどの企業で面接を重視しています。面接練習を希望する人は、ホームルーム担任まで申し出てください。

面接が終わったら、すぐに「就職受験報告書」をホームルーム担任または進路担当者に提出してください。不適切な違反質問があった場合、学校やハローワークが対応することになります。不適切な違反質問とは、例えば保護者の職業や家庭状況、支持する政党、男性や女性に限定しての質問などで、本人の意欲や能力、適性とは関係のない質問です。

内定すると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。当然、卒業が確実であることが求められます。

就職状況は依然としてきびしい状況です。前向きな姿勢を持ち、内定までねばり強く就職活動を続けてください。12月1日（土）からは会社によって複数応募が可能となります。

New 【合同求人説明会のご案内】

下記の要領で「合同求人説明会」が行われます。ぜひ活用してください。問い合わせ、申し込みは1階職員室カウンターで行なっています。

開催日時：11月7日（水）12:00～16:00

開催場所：大阪府立体育会館 第1競技場（大阪市浪速区難波中3-4-36）

対象生徒：2013年3月高等学校卒業予定者

校内締切：11月2日（金）

【縁故紹介や一般求人を見て就職を希望している卒業年次生へ】

家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、または新聞やインターネット、雑誌の一般求人情報を見て応募する場合、各自がそれに応えられるように活動をすすめてください。現在のアルバイトからそのまま正社員に採用というケースも見られます。多くの場合、学校からの書類は必要ありませんが、履歴書（市販のもの）が必要になる場合があります。

生徒支援からのお知らせ

気持ちよく校内生活を送るために

本校にはさまざまな背景を持った方が通学しています。みんなが気持ちよく校内生活を送れるよう、お互いに思いやりをもって行動しましょう。

みなさんが気持ちよく校内生活を送ることができるように、本校もいくつかの「決まり」があります。『2012年度版 学務の手引き』（P40・P41 参照）にある「学校生活上の決まり」「校内生活における確認事項」を再確認してください。また、以下の3点については特に遵守してください。

校内および学校周辺は禁煙です。

未成年の喫煙は法律により禁止されています。また、成人であっても学校にいる間は喫煙を禁止します。学校周辺についても、校内同様に喫煙を禁止します。

自動車・バイク（原付を含む）での通学は禁止です。

自動車・バイク（原付を含む）での通学はできません。学校の近くから通学する場合は自転車を利用してください。

スクーリング中の携帯電話の使用、私語など授業中の迷惑行為は禁止です。

本人たちはひそひそ話のつもりでも、その声は周りに響いています。教員が私語を注意することで、授業が中断するのも他の生徒にとっては大いに迷惑です。

授業を妨害するような行為があると、退席を命じられ出席が認められないこともあります。（処罰の対象となります。）

しょうばつきてい 賞罰規定

『学務の手引き P.39』参照

以上の3点を含む「学校生活上の決まり」が遵守できない場合は以下の順に従って、保護者同伴の上での厳重注意や、より強い処分を行います。

すでに注意を受けている人は特に注意してください

担任注意

担任注意

保護者・本人呼び出し

誓約書提出

退学処分

（保護者連絡）

の「担任注意」を受けた人は、その後の宿泊を伴う講座は登録できません。

の「担任注意」（保護者連絡）を受けた人は大学・短大・専門学校の指定校推薦を受けることはできません。

の「誓約書提出」では、本人・保護者を呼び出しのうえ必要な書面に署名をしてもらいます。

< 生徒支援からの注意とお願い >

**** 本校生以外の方（友人含む）を学校に連れてこないようにしましょう ****

Y M C A 学院高校生以外の方は、友人であったとしても無許可で校内に入られると不法侵入になります。発見された場合、連れてきた本校生が処分の対象となります。注意してください。

**** 貴重品の自己管理を徹底しましょう ****

貴重品は自分自身でしっかりと管理しましょう。

教室、ロビー等で席を離れる際には荷物を置きっぱなしにしないなど、自己管理を徹底させましょう。

学校生活上の決まり

学校生活全般

- (1) 自動車・バイク・原付での通学（スクーリング期間中以外も含む）を禁止します。自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください（駐輪場は地下駐輪コーナー）。駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒（成人を含む）の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても自転車の駐輪時以外は立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。
- (5) メールでの中傷などを含め、他の生徒に対する迷惑行為を禁止します。

スクーリングに関して

- (6) スクーリング（授業）中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (7) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑を及ぼす行為は禁止します。
- (8) 上記(1)～(7)以外にも、学校生活において著しく逸脱した行為を厳禁します。

上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。

（『2012年度版 学務の手引き』(P.39)「賞罰規定」参照）

保健室からのお知らせ

【*麻しん(はしか)の予防接種を受けましょう!】

2008年4月から、高校3年生に相当する年齢の人が麻しん定期予防接種の対象者となりました。

- ・対象者：1994年4月2日～1995年4月1日までに生まれた人。
- ・期 間：対象となっている年齢の1年間（2012年4月1日～2013年3月31日まで）。
- ・費 用：お住まいの市区町村負担で、**無料または、一部負担**で受けられます（対象者以外の接種には、1～2万円程度の費用がかかります）。
- ・注意点：大学・専門学校によっては入学前に麻しんの予防接種を受けた証明書等の提出を求められることもあります。

予防接種の受け方、費用等については、お住まいの市区町村にお尋ねください。

対象となる生徒さんと保護者の方へ

- ・6月末時点で予防接種を受けていることが確認できなかった方へ、予防接種に関するアンケートを同封しています。ご協力をお願いします。
- ・5月の学校通信と同封で、文部科学省からの案内をお送りしました。お手元にない方や、必要な方は保健室までお申し出ください。

カウンセリングスペースからのお知らせ

カウンセリング

* 開室時間と担当者

月曜日：川口彰範さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：西村博子さん 13：30 ～ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）までご連絡ください。

「学習アシストルーム」が始まります

後期スクーリングスタートに伴い、「学習アシストルーム」を開設いたします。

後期からでも参加できますので、積極的に登録を申し込んでください。

後期スクーリング開始後の申し込みも可能です。

「学習アシストルーム」前期登録者も自動継続ではありませんので、あらためて申し込んでください。

<後期>2012年10月23日(火)～12月20日(木)のスクーリング期間中

毎週火曜・木曜の12：00～16：00に306教室で実施

登録料 各期：5,000円

「学習アシストルーム」は、自学自習の習慣をつけるために開設しており、教室にいる教員や他の生徒と一緒にレポート作成に取り組みます。

一人でレポートに取り組むのが苦手な人におすすめします。

フィジカルサポートスペースからのお知らせ

スクーリング期間中は
何度でも無料です!

フィジカルカウンセリング（体や運動，ダイエットに対する相談）

後期のスクーリングも始まりました。体育の実技が苦手困っているとか、体のゆがみや姿勢、ダイエットに関する相談。質の高い生活や各種スポーツの競技力アップを目指すトレーニング方法、スポーツ・体育・医療関係への進路相談まで、幅広い範囲についてサポートします。

- * 職員室に備え付けの用紙に必要事項を記入のうえ、予約をしてください。
- * 詳細は別紙リーフレットを参照してください。
- * フィジカルカウンセリングスペースについてのお問い合わせは、内山まで。



今月の聖句



「わたしはあなたを離れません。命を得させ、
御名を呼ばせてください。」

(詩編 80 章 19 節 「新共同訳」)

「命を得る」とは、今ここで、^{はな} 労苦して働き、^{いのち え} 食べ物をいただき、^{ばたら} 休みの時も与えられ、^あ この地上におけるさまざまな^{いと} 営みを生きていることを指しているのかも知れません。しかし、^{しゅ} 聖書では主が与えてくださる命を得るとは、^{すく} 創り主(つくりぬし)なる神にして、^{ぬし} 救い主でいます神さまから^{かた} 片時も^{はな} 離れないでいる、「わたしはあなたを離れません」という^{じょう} 状態を持続していることです。^い 神さまを愛し、神さまから愛されている愛の^か 関わりを維持し続けることでもあります。

だから、「御名を呼ばせてください」と^{いの} 祈ります。

清く正しい心で^{りん} 隣人をも愛することが、神さまの^{よう} 要求であることを知りつつも隣人を傷つけ、あるいは殺してしまいたいとか、^の 呪ってやりたいとさえ願う邪(よこしま)な^{つみ} 罪を犯している私たちです。^{しゅ} 主なる神から^{はな} 離れているのです。これを^{ゆる} 赦し、神さまとの愛の関係を離れない者にするために、私たちの^{つみ} 罪とその^さ 裁きを自らに^み 負いつつ十字架にかかって死んで下さったイエスさまが今も^と 執り成してくださっているのです。このイエスさまを^ほ 誉め称えてハレルヤと^さ 叫びましょう。

「御名を呼ばせてください」と^{いの} 祈りましょう。



(南YMCAキリスト教委員会 中谷 哲造牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会